

令和5年度

令和6年1月31日



学校だより

かもいの(な)(か)(ま) 一人じゃないよ!

夢に近づけ 今、鴨居がいいカモ!
横浜市立鴨居小学校

い ちから はぐく
生きる力を育むために

ふくこうちよう まつき やすまさ
副校長 松木 康将

令和5年度も残り2か月となりました。令和6年度は、鴨居小学校の創立150周年を迎えます。地域やPTAをはじめとした学校関係者の皆様で構成された、150周年記念行事実行委員会が令和4年度末から発足して、月に1回、様々な活動に向けて話し合いを進めております。また、地域イベントに参加し、150周年ののぼりをもちながら、周年行事を盛り上げていこうと呼びかけてくださっております。

先日、前任校の150周年記念式典に参加して参りました。前任校の卒業生で、現在様々な立場の方々がお祝いの言葉を述べられました。

「小学校5年生の時に区の音楽会に出場し、歌ったり演奏したりしたことが自信につながり、今の自分の人生の礎になっている」

「小学校の時に、作文が上手だねと褒められた。それがきっかけで、新聞記者になった。」

前任校の150周年を、ご自分の通っていた頃を振り返りながら、お話しされている姿が印象に残りました。

そして、子どもたちの様子をよく見て、よいところをたくさんほめて、自己肯定感を高めていくことは、大切なことだと改めて感じました。また、小学校生活の一場面が人生の礎になることもあります。子どもたちが様々な学習や体験をしていけるように、手を差し伸べていきたいと強く感じました。私自身も、友達に勉強を教えたとき、「教え方がわかりやすい」と褒められ、教員になろうと決めました。

本校の教職員も、地域に目を向け、子どもたちにとって充実した学習活動ができるように少しずつ計画を立てております。創立150周年にむけた活動が、子どもたちの地域を愛し、地域と共に生きる資質を育てるとともに、生きる力を育むことができたらと考えています。令和6年も地域の皆様は鴨居小学校の児童がたくさんお世話になると思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

【鴨居の自然 ～霜柱～】

冷え込んだ朝、子どもたちが「見て見て！霜柱ができてたよ。」「冷たーい！」と大騒ぎしながら長く伸びた霜柱を見せにきました。コンクリートばかりで地面が少なくなった今、学校は冬らしい自然現象を見ることが出来る貴重な場になっています。子どもたちには、多くの原体験をしてほしいと願っています。

